

## 令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	若者による地域課題解決事業「みのわアイデアソン」
事業主体 (連絡先)	箕輪町役場 企画振興課 若者・女性活躍推進係
事業区分	(6)産業振興・雇用拡大 (オ その他)
事業タイプ	ソフト
総事業費	957,000円 (うち支援金: 717,000円)

### 事業内容

10月21日・22日の2日間、産業支援センターみのわを会場にみのわアイデアソンを開催した。町内在住の若者をはじめ、町外の大学生等13人が集まり、町内のフィールドワークから若者の視点で箕輪町の特産品やお土産品を分析。その後、グループに分かれ、お菓子職人、デザイナー等エンジニアが参加する中で、特産品を使った新しいお土産品のアイデアを考え、発表をした。

その後、提案されたアイデアをもとに、地域の企業が試作品を開発。別に開催されたイベントの場で、試食や一般参加者による消費者アンケートも実施し、商品化につながる取り組みを実施した。

### 事業効果

- ①新しいお土産品のアイデア提案数 3件  
地域企業の商品開発につながる提案が得られた。
- ②参加者数 13人  
若者が地域や地域企業とつながることで、企業にとって人材発掘のきっかけが得られた。また、地域の関係人口が増加し、交流・定住人口の増加につながるきっかけが得られた。

### 今後の取り組み

本事業で得られたアイデアをもとに、実際の商品化に向けた関係者間の調整を行う。また、本事業の成果の周知を通して、若者が活躍する機運を高めるとともに、「活力ある商工業の振興」と「定住・移住の促進」、若者の地元への愛着、将来の居住地の選択につなげることを目指す。



【グループワークの様子】

### 【目標・ねらい】

- ①地域企業の経営課題解決  
(事業提案5件)
- ②地域企業の人材発掘  
(参加者15人)
- ③関係・交流・定住人口  
(参加者15人)

### ※自己評価【B】

【理由】直前のキャンセルにより、目標としていた参加人数が得られなかった。少ない人数の中で、実際の商品化につながる可能性の高い提案が得られた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある